

新技術・情報名	水稻「ケヨニシキ」を奨励品種採用	推進部会名	作物生産(夏作)
実施場所	三重県農業技術センター	分類	※①

1. 成果の内容

1) 技術・情報の内容及び特徴

ケヨニシキはトドロキワセに比べ、玄穂期・成熟期とも3日程遅い極早生種である。草型はやや短稈長穂で、穂数はやや少ない中間型うるち種である。葉色は全期間を通じてやや淡色である。止葉は立ち草姿は良い株は大きく耐倒伏性は強い。籾の着粒状況は密で脱粒性は難である。いもち病抵抗性は同程度で強く、白葉枯病抵抗性はやや強いが中である。

収量性は多収で、多肥栽培向きである。品質は光沢があり整粒が良い。食味はやや良いが同ランクの上の中である。

2) 技術・情報の適用効果

伊勢湾沿岸部のトドロキワセ及び、トヨニシキアキヒカリ初屋峰光等非奨励品種もケヨニシキに置き替えることにより、収量の高位安定化が期待される。

コシヒカリの栽培面積率が高く、収穫・調製等作業が過度に集中する地域では、コシヒカリの補充品種としてケヨニシキを導入することにより、作業の分散が図られる。

3) 適用範囲

県下全域 早期栽培地帯

4) 普及指導上の留意点

ケヨニシキは葉色がやや淡色なので、多肥栽培向きではあるが葉色を見て追肥・穂肥も施用する場合、過多にならぬよう注意する。

葉いもち抵抗性がトドロキワセ並で、トヨニシキよりやや劣るので、極端な多肥栽培を避け防除の徹底を図る。

やや粒が大きいことから、刈遅れすると調製・腹白等品質の低下が懸念されるので、早期落水を避け適期刈りに心がける。

2. 主要成果の具体的数字

試験名及び区名	移植期	出穂期	成熟期	株長 cm	穂長 cm	穂数 本/m ²	1穂 粒数	登熟 歩合 %	いもち		稈重 kg/a	精籾 kg/a	精玄 米重 kg/a	標準 比率 %	品質	有望度		
									粟	穂								
現地試験 (57/60年平均)	農技センター	チヨニシキ	4/23	7/19	8/24	78	18.8	442	-	-	0.3	0.1	64.2	74.1	60.1	109	4.0	◎
		トドロキワセ	7/18	8/22	84	16.2	477	-	-	0.3	0.6	63.0	67.1	55.0	100	4.8	-	
		(コシヒカリ)	7/24	8/28	87	17.9	503	-	-	1.6	1.3	68.2	71.9	55.2	100	2.0	-	
	伊賀センター	チヨニシキ	5/9	7/26	8/31	76	19.0	453	-	-	0.5	0.4			57.9	109	4.0	○
		トドロキワセ	7/23	8/26	82	15.9	488	-	-	-	0	0			53.4	100	3.5	-
		(コシヒカリ)	7/31	9/7	86	18.4	455	-	-	0.7	1.1			56.2	105	3.8	-	
現地試験 (58/60年平均)	桑名	チヨニシキ	4/29	7/21	8/24	77	18.9	678	-	-	0	0	57.0	71.7	52.3	106	2.7	◎
		トドロキワセ	7/19	8/22	79	16.9	638	-	-	0	0	55.6	65.0	49.5	100	3.0	-	
	鈴鹿	チヨニシキ	5/4	7/25	8/27	76	20.6	526	-	-	0.3	0.7	60.3	58.7	46.7	109	2.0	◎
		トドロキワセ	7/22	8/21	83	17.4	600	-	-	0.7	0.7	53.5	53.6	42.8	100	2.7	-	
	津	チヨニシキ	4/30	7/20	8/19	76	18.5	425	-	-	1.0	0	58.7	69.7	56.0	96	4.0	○
		トドロキワセ	7/17	8/17	83	16.1	491	-	-	1.0	0	57.4	71.4	58.6	100	4.5	-	
	松阪	チヨニシキ	4/29	7/18	8/21	71	19.4	451	-	-	0	0	53.6	66.7	53.3	116	3.7	◎
		トドロキワセ	7/15	8/18	75	15.6	528	-	-	0	0	52.1	55.7	45.8	100	4.5	-	
	大内山	チヨニシキ	5/7	7/30	9/1	71	19.0	354	-	-	0.5	0.3	51.3	60.6	49.6	116	2.5	◎
		トドロキワセ	7/28	8/31	75	15.5	471	-	-	0.2	0	48.3	51.2	42.9	100	4.0	-	
	志摩	チヨニシキ	4/31	7/21	8/25	72	19.6	383	-	-	0.8	0	49.2	65.2	53.5	108	2.2	◎
		トドロキワセ	7/18	8/21	73	16.3	416	-	-	0.3	0	52.3	59.9	49.6	100	3.2	-	
熊野	チヨニシキ	5/11	7/27	8/29	72	19.8	378	-	-	0.3	0.7	47.7	65.0	52.6	110	2.0	◎	
	トドロキワセ	7/23	8/25	77	16.6	427	-	-	0.8	0.3	49.6	59.2	48.0	100	3.7	-		
平均	チヨニシキ	5/3	7/23	8/25	74	19.4	456	-	-	0.4	0.2	54.0	65.4	52.0	108	2.8	◎	
	トドロキワセ	7/20	8/22	78	16.3	510	-	-	0.3	0.1	52.7	59.4	48.2	100	3.3	-		
栽培試験 (60年)	農技センター	標チヨニシキ	4/22	7/16	8/19	73	18.9	398	66	85	1	0	59.4	63.7	51.9	109	3	
		多	7/17	*	76	19.4	436	67	81	1	0	66.7	71.4	58.0	121	3		
	伊賀センター	標	5/2	7/22	8/27	71	19.5	367	64	88	1	0	61.7	62.7	51.0	107	3	
		多	*	*	75	19.3	400	65	86	1	0	66.0	67.0	54.4	114	3		
	試験	標トドロキワセ	7/19	8/21	76	17.1	442	56	82	1	0	55.4	58.7	47.8	100	3		
		多	7/20	8/23	80	17.1	489	59	76	1	0	61.7	61.4	48.8	102	3		
	伊賀センター	標チヨニシキ	5/13	7/28	9/2	72	19.0	362	62	89	1	0	68.8	59.1	46.0	96	3	
		多	9/3	76	19.3	398	71	84	1	0	73.3	72.7	57.4	120	3			
	伊賀センター	標チヨニシキ	5/17	7/31	9/5	79	20.0	428	65.5	80	0	0	72.6	81.3	66.5	105		
		標トドロキワセ	7/27	8/31	83	15.6	583	55.9	89	0	1	76.3	75.8	63.6	100			
伊賀センター	多チヨニシキ	8/1	9/8	85	19.7	546	72.3	86	0	1	85.6	88.2	73.0	115				
	多トドロキワセ	7/29	9/1	89	16.4	560	60.5	88	0	1	75.3	80.4	66.4	104				

◎調査基準 いもち病 ム-0、ビー-1、少-2、中-3、多-4、甚-5
品質 上/上-1、上/中-2、上/下-3、中/上-4……
有望度 ◎-有望、○-やや有望

◎栽培試験の施肥量 (NKg/10a)
センター { 標-4.8+2+2
多-7.2+2+2
伊賀 { 標-5.6+3.4
多-7.0+3.4

3. その他特記事項

奨励品種決定調査 国補1/2